

田中しげひろ選挙事務所 開設

いのち輝く
いばらきの会

「いのち輝くいばらきの会」から県知事選に立候補した田中しげひろ氏の選挙事務所が、8月8日（日）、開設されました。事務所は水戸市白梅3丁目9-7、城南病院のすぐ近くです。

夕刻5時から待ちに待った事務所開きが一時間ほどおこなわれました。70人余が雨にも負けず駆けつけ、期待と熱気があふれました。

事務所の正面には「県民のいのちとくらしが最優先～茨城の未来をともに創ろう～2021年茨城知事選挙」の看板が掲げられました。同日夜、オリンピックよりも国民のいのち、という真つ当な訴えを退け強行した東京オリンピックは閉幕しましたが、事務所に大書された「県民のいのちとくらしが最優先」が輝いて見えます。菅義偉首相がくり返し述べた「安心・安全」はまったく不毛でした。

■「無投票選挙と無関心は、民主主義を徐々に蝕みます」と田村選対部長

田村武夫選対本部長が開会の口火を切り、松下明行筆頭代表あいさつ、来賓として乾康代東海村長選候補、飯田美弥子さん、大内久美子さん、二見伸明さんと次々にマイクを握りました。田村選対部長は「県知事選で、選択肢を確保するのは、わたしたちの責任だ。投票所に行き、イヤイヤ白票を投じさせるわけにはいかない」と田中さんが立候補を受諾した理由を披露しました。複数の立候補者が「公約」を発表することによって有権者は選択し、一票を託すことが出来ます。無投票選挙と無関心は、民主主義を徐々に蝕みます。田中さんの候補者としての志しの高さに参加者は胸を打たれました。

■東海村村長選に立候補した乾康代（いぬいやすよ）さんも駆けつけて…

乾康代さんは茨城大学元教授（都市計画等専門 東



田中重博候補と乾（いぬい）東海村村長選候補

「県民のいのちとくらしが最優先」の県政に!!

海村住まいづくり検討委員会委員などを歴任）であり、原電茨城抗議アクション（金曜行動・水戸市）で参加者への星空講義などを続けてきました。乾さんは「思いがけない事態となった。清水の舞台から飛び降りた。…3・11を契機に環境が汚染され、生活が台無しにされた。東海村村民3万7千人の人々の生活を守らなければならない。これは研究の続きだと田中先生から言われ、背中を押された。東海第二原発の再稼働は許さない」等と決意を話されました。一晩で「やろう」と立候補依頼を受けたことも。「いぬいやすよのお約束」の一番目は「ジェンダー平等が息づく村」、最良の村長候補者です。

■「住民のいのちと暮らしを守るのが自治体の役割だ」と言い切った田中重博候補

田中県知事選候補者は、この4年間の大井川和彦県知事の県政を「国のいいなりの県政」「大企業に優しく、県民に冷たい県政」と分析し、地方自治・民主主義を尊重する立場から、大井川県政



田中重博知事候補

をストップさせなければならいと訴えました。県の財政力は8番目にも関わらず医師数は46位、児童福祉費41位、老人ホーム数は橋本昌県政より後退した、保健所は12から9カ所に、病院のベッド数もコロナ禍の中で5千床削減しようとしているなど、事実に基づいた告発をしました。これは新自由主義の自治体版の見本だと。儲かる分野に人も金も集中させる。住民のいのちと暮らしを守るのが自治体の役割だ。大井川県政は根本のところから間違っている、と述べ、大きな拍手に包まれました。

■知り合いに声を掛けよう！ お二人を当選させよう！

岡野一男選挙事務所責任者は、投票率を50%、60%に上げていこう、知り合いに声を掛けよう、投票率をあげよう、そして「お二人を当選させましょう」と力強く言い、団結がんばろうで締めくくりました。（篠原事務局長・記）



いのち輝くいばらきの会筆頭代表松下氏

「百里連協」が、県知事へ要請行動！ オスプレイの百里基地への飛来と 飛行訓練の中止を求める申し入れ

百里基地反対連絡協議会(略称:「百里連協」)は、8月12日(木)午前11時から県庁で、県知事に対して「オスプレイの百里基地への飛来と飛行訓練の中止を求める申し入れ」を文書で要請しました。「百里連協」とは、1978年、百里基地反対の運動を進めるため、党派を超えて結成された団体です。現在、「茨城県平和委員会」「百里基地反対同盟(現地)」「百里訴訟弁護団」「茨城平和擁護県民会議」「農民運動茨城県連合会」「社会民主党茨城県連合」「日本共産党茨城県委員会」「新社会党茨城県本部」の8団体が参加しています。

■県はオスプレイ訓練反対の立場に立って対応して

要請の内容は、県が「百里基地でのオスプレイ訓練反対の立場に立って国や防衛省、百里基地に申し入れてほしい」ということです。もちろん「日本のどこでも」が前提です。当日は、百里基地反対連絡協議会を構成する8団体のうち6団体が参加しました。

窓口は県庁の「生活文化課」です。緊急の申し入れでしたが、



要望書提出

生活文化課長が15分の対応をしました。百里連協は要請文を読んだのち、百里反対同盟の梅沢優(まさる)氏が、須能浩信課長に直接に手渡しました。

■百里基地騒音の実態を答えられなかった県当局！

須能課長は「申し入れの内容は知事に伝えます」と答えました。しかしその後の質問等の中で、担当課の課長として住民が長年にわたって百里基地の騒音から受けている苦しみについて、ほとんど知らなかった実態も明らかになりました。特に激しい騒音をまき散らして住民の日常に苦しみをもたらしている「離発着訓練(タッチ・アンド・ゴー訓練)」についても、年間実施回数等の実態についても「掴んでない」「わからない」との返答に終始しました。県が「課」を設置して対応するという事は、それなりの問題意識があつてのことです。しかし担当課がその役割については全然機能していないというのが実態でした。県知事に対してもっと対応を迫る必要があります。

■訓練は8月から実施。月に数回と言うが…！

近隣5市町(小美玉市・茨城町・鉾田市・行方市・かすみがうら市)に出された通知では、「訓練は8月から実施。月に数回」と言います。しかしそれ以上は分かりません。防衛省に問い合わせても、北関東防衛局に聞いても、百里基地でも今のところ答えはありません。何を恐れているのか、また知らせる必要もないと高を括っているのかは分かりませんが、国民への情報公開は民主主義のイロハです。その最低限のことすら守ろうとしない防衛省は異常としか思えません。

平和委員会は今後も百里連協とともに多くの県民と連帯し、県当局の責任を追及しながら、県が「基地を無くし騒音をなくす」という県民の立場に立つよう、抗議や要請を進めていきます。

要請行動には東京新聞と茨城新聞の記者が同席しました。朝日新聞社からは問い合わせがありました。

2021年「日本平和大会・学習パンフレット」完成

1部250円・5部1,000円で配布中! ぜひご活用ください!

7月末に100部到着。表題は「戦争準備じゃないでしょ! い・ま・こ・そチェンジ!! 憲法9条で平和つくろう」。内容は「盛り沢山」ですが、総数22ページの中に写真やイラスト・資料等も豊富で、ものすごく分かり易く編集されています。

●ご希望の方は「県平和委員会」へお電話を! ☎0292-51-2806 090-6149-8757(篠原)



■表題だけを拾い読みするだけで日米軍事一体化と戦争準備の危険が分かります。

1. コロナ禍で見えてきたこと

命、暮らさないがしろ… 軍拡・五輪まっしぐら(5兆3,235億円の使い道)

2. 菅さん、こんなことやっている場合!?

日米首脳会談が決めたこととは?(4つのポイント)

3. 「台湾有事」で参戦するって本当?

破滅的な戦争の道です(ミサイル戦争の準備が…)

4. 戦争なんて起こりっこない!?

戦争法・「敵基地攻撃」の危険(当事者の証言も…)

5. 米軍と自衛隊が一つに!?

全国でこんな危険な訓練が(日本の戦場化を想定した訓練が…)

6. いまでも「世界一の米軍基地」国家なのに…

沖縄、馬毛島に基地建設ごり押し!?

(日本全国が米軍基地化…)

7. 全国で米軍機の低空飛行が

いのちへの挑戦です 地位協定の改定を

(日本のどこもが米軍の訓練場化…)

8. 首都圏の空も米軍が支配

これでも日本は独立国なの? (「日本の空は米軍管理」の実態…)

9. いまこそ日本を転換しよう

市民と野党の共闘でチェンジ!(憲法と平和を守る6つのチェンジ)

10. 日米安保条約(軍事同盟)はどうする?

私たちはこう考えます(安保条約から転換

すれば平和の流れが進む…)

11. 総選挙で審判下し、平和大会へ

草の根からの行動と共同広げよう(平和を求める国民の世論)

■自衛隊、米軍基地、安保条約、日本の平和の現状が分かる最高のパンフ

「日米安保条約」と言う名の「軍事同盟」から抜け出せば、素晴らしい展望があることも、分かりやすくまとめられています。年内に行われる総選挙では「市民と野党の共同」が訴えられています。憲法と平和を守る6つのチェンジを! が生かされます。自分で読むだけでなく、多くの仲間にも読んでもらいたいパンフレットです。

平和かわら版

No.915 2021 8. 15

【平和新聞茨城版】

発行 茨城県平和委員会

〒310-0912水戸市見川5-127-281 Tel/Fax.029-251-2806

お問合せは… E-mail: ibahei@amber.plala.or.jp

情報&
交流

茨城県平和委員会FaceBook

www.facebook.com/groups/449291196000108

